

## 2023 年度 事業計画（案）

### <会長挨拶>

この3年間、世界を席卷してきたコロナ・パンデミックもようやく収まる気配を見せ、わが国でも5月には感染症法上の5類分類となる見込みとなり、コロナ前の日常が戻る目処が立ってまいりました。

一方で昨年2月から始まったウクライナ紛争により、エネルギーや食料の価格が上昇、世界を深刻なインフレが襲い、わが国の消費者物価指数も13年ぶりに2%を超え、国民生活を不安に陥らせております。

さらには、ここ数年来、火山の噴火や地震、猛暑や大寒波など異常気象が頻発し、世界はますます不安定化しつつあるようです。

こうした中、2年目を迎えた岸田政権も正念場を迎え、大きな決断を余儀なくされる場面を迎えております。防衛力強化が待ったなしとなり、その財源を巡って大きな論争となっております。また、コロナの影響もあり、わが国の昨年度の出生数が80万人を切る事態となり、首相の施政方針演説でも「異次元の少子化対策」を実行すると明言したところであります。

一方、JNBが従来より提言しておりますスタートアップ支援の強化がようやく実を結び、昨年を「スタートアップ創出元年」と位置づけ、年末に打ち出されたスタートアップ育成5か年計画では、スタートアップへの投資額を5年で10倍にするなど意欲的な目標が掲げられるようになりました。この機をとらえJNBとしても全国会員のネットワークを活かしてDX、GXの推進とともに地方経済を活性化していくべく様々な打ち手を考え、実行してまいりたいと思います。

昨年もコロナ禍を機に2020年より新たに開始した「オンライン」による「JNBセミナー」や各地域NBCと連携した共催イベントを12回開催し、全国各地のNBCに集う4000社を超える会員企業の皆様にご好評をいただきました。今年もさらに有益な情報を発信できるよう努めてまいりたいと存じます。

さらに、昨年12月の「第18回全国フォーラム in とちぎ」では717名を超える同志が参加され、3年ぶりの対面での開催で大変盛り上がりしました。コロナ感染のリスクもある中、細心の注意を払いつつ運営に当たられたとちぎニュービジネス協議会の皆様には、改めて感謝申し上げます。一方、今年予定されている11月の第19回全国フォーラム in 広島では、5月開催予定の広島サミットを受け、より一段スケールの大きな大会となることを期待しています。皆様の元気な顔を再び広島にて拝見できることを楽しみにしております。

## I 基本方針

### 1. 基本方針

#### (1) グローバルで多様性のある視野と感覚を持つ

世界を取り巻く情勢は、製品やサービス、人材等の多様性が求められ、変化の速度を上げています。

これまで国内だけに向けがちだった視線を海外に向け、グローバルなニーズとビジネスチャンスを的確に掴むことを心がけましょう。

#### (2) 常にイノベーションを意識し、新陳代謝の旺盛な企業文化を創造しよう

百年企業であろうと十年企業であろうと、常に時代に沿ったイノベーションが出来ればこそ勝ち残っていけるのです。

現状を守るだけでなく、感度の高いアンテナを張って、新陳代謝に努めましょう。

#### (3) チャレンジを是とする社会を作ろう

失敗を恐れず果敢に行動する、すなわちチャレンジを是とし常識とする社会を作っていく必要があります。

現在のような「リスクを回避する社会」から、「リスクを取らないことがすなわちリスクである」という認識を常識とする社会へと反転させ、次世代へとつないでいきましょう。

#### (4) 地域特性を大事にする社会を作ろう

地域に個性と魅力あるビジネスを展開する企業があり、地域全体が活力ある自立を健全に果たしていることが、日本の未来を切り開いていくために不可欠です。

インキュベーションの母体となる地域、絆ある故郷となりうる地域を育て、日本の中央集権システムがもたらしてきた弊害を克服していきましょう。

#### (5) ベンチャービジネスを軸とした起業エコシステムを構築しよう

成熟した日本社会の方向性を「創造と成長」へと転換する一つの鍵は、ベンチャービジネスです。今企業を取り巻く環境は、全てを自社でまかなう垂直統合型では、グローバルな競争に生き残れない時代へとシフトしてきています。

スピード感とシャープさを持ってベンチャービジネスを作り出し、日本経済の再生を図っていきましょう。

## 2. 運営方針

### (1) オンラインセミナーや、地域協議会連携イベント等での有益な情報の発信

オンラインを活用したセミナーを引き続き開催するとともに、本年度よりスタートした各地域協議会との[会場・オンライン]でのハイブリッドでのイベント開催についても引き続き開催していく。

従来のオンラインセミナーでは、配信コンテンツの充実を高めるとともに、アーカイブ動画の設定などの会員サービスの充実を図る。セミナー開催時の会員企業の紹介動画はもちろん、会員サイトでの製品・商品の紹介も併せて行っていく。

### (2) 会員企業のプラスになる政府への政策提言を実施

Withコロナ・Afterコロナにおいて、会員企業はもちろん、各地域協議会の要望、また、ベンチャー・ニュービジネス関連した「政策提言」を行い、状況に応じ関係大臣・関係する政治家、各省庁の担当窓口に働きかけを行っていく。

### (3) 経済産業省、内閣府、文部科学省をはじめとした、関係省庁の有益な情報提供の実施

経済産業省の「スタートアップ支援」や、文部科学省の「起業家教育推進事業」など、各省庁と引き続き連携するとともに、有益な情報を地域協議会会員へ告知提供する。

また、情報提供と併せ、オンラインセミナー等を通じ、直接担当官の登壇など、具体的な情報発信を行っていく。

### (4) 関係機関との連携

中小企業基盤整備機構や日本ベンチャー学会、NEDO、JETRO など、他団体との連携を通じ、各団体と地域協議会の連携を調整することで、地域協議会の活動をサポートし、併せて関係機関との共同イベントも企画する。

### (5) 地域協議会間の連携調整

地域協議会間の連携調整や、意見交換会、合同イベントの開催などを企画・調整を行っていく。

全国NBCのスケールメリットを活かし、会員にとってプラスになる取組を行っていく。

### (6) Withコロナ・Afterコロナを踏まえた中、現在約4,000社を超えたNBC全国会員数を、5,000社にする。

## II 事業・活動

### 1. 委員会事業

#### (1) 総務委員会 / 公益事業

新事業創出フォーラム全体を管掌すると共に、当該フォーラムの開催により実施地域に於ける官民全体のイノベーション意識の高揚を促し、チャレンジ社会作りを推進する。

#### (2) 政策委員会 / 公益事業

- ① 国家戦略、規制緩和、地域活性化等、時宜を得た提言・情報提供等を行うと共に、特別委員懇談会を担当する。
- ② 最新のベンチャー・ニュービジネスに係わる情報や企業のイノベーションの情報等を発信し、Web上で広く一般にも開放する。

#### (3) 交流委員会 / 公益事業（※海外視察）

- ① 海外視察、海外交流等により、海外の最新ビジネスを紹介する。
- ② 国内視察や地域間交流と共に、会員拡大の支援を行う。

#### (4) ベンチャー委員会 / 公益事業

ベンチャーの創業・育成を支援すると共に、大企業・VCを巻き込んだ起業エコシステムの実現に向け活動する。

#### (5) 新事業創出大賞委員会 / 公益事業

ニッポン新事業創出大賞の審査並びに表彰式典を担当する。

#### (6) 規制改革委員会 / 公益事業

規制改革に特化して調査・研究・提言等を行う。

#### (7) 資金開発委員会・Connect!委員会 / 公益事業

クラウドファンディングを含むファンドの調査・研究とその実践を推進する。また、大企業とベンチャー企業・VCとの相互交流を図り、業務提携、資本提携、M&Aを含めたニュービジネス創出に貢献するイベント「Connect!」を企画・開催する。

#### (8) 地方創生委員会

地域資源の活用から IOT に至るまで特区等を含め総合的に地域活性化を研究・発信する。

以上